

補足説明及び質問票

【補足説明】

No.	該当資料ページ 【補足者】	補足説明
1	資料1 5ページ 【湯沢町観光まちづくり機構】	「1-5. 湯沢町ならではの食・特産品の魅力づくり」 各イベントの入込数 第3回花のまち・ゆざわグリーンフェス 2,100人 ハチロクゆかたまつり 3,000人 湯沢夏花火 7,500人 スパルタンレース 3,500人 第2回越後湯沢クラフトフェア 3,800人 中里秋祭り 600人 飯士登山祭 450人
2	資料1 6ページ 【湯沢町】	「1-6. 広域で周遊できる仕組みやコンテンツづくり」 雪国魚沼ゴールデンサイクルルートについては、4月に試走会を実施。令和7年度は誘導看板設置に着手予定。令和8年度に「自転車利用環境向上会議」の開催地として立候補することを決議。
3	資料1 11・16ページ 【湯沢町】	「3-1. 観光客・住民の導線をふまえたグランドデザインの検討」「4-1. シーズンごとの利便性を考慮した二次交通の整備」 令和7年度夏季において、イベントシャトルバスや自転車、各種モビリティを活用した二次交通整備実証事業を実施予定。
4	資料1 17ページ 【湯沢町】	「4-2. インフォメーション機能の充実」 令和7年度、管理者である建設課や関係者とともに、越後湯沢東口ターミナルの冬季における運用方法について、検討、改善を図る予定。
5	資料1 22ページ 【湯沢町観光まちづくり機構】	「5-1. 環境負荷の少ない観光地づくり」 総合パンフレットの大幅な改訂の内容・ねらい等 年2回、グリーンシーズン（春～秋季）とホワイトシーズン（冬季）に、それぞれ内容を変更して作成いたものを、年1回の発行とした。併せて、ホームページ等との連動を強めることで、デジタルへの移行を加速させていく考え。 また、通年型の発行とすることで、グリーンシーズンへの訴求を強化し、「通年型観光」の実現に向けた取組を強化する。
6	資料1 24ページ 【湯沢町観光まちづくり機構】	「6-1. 宿泊産業活性化」 令和6年12月17日に、楽天トラベル、リクルートによる勉強会（来夏の集客対策）を開催。16名参加。
7	資料1 26ページ 【湯沢町】	「6-3. 農業、製造業、商業等を含めた湯沢町の観光に携わる全ての人の連携体制強化」 地域活性化起業人とは、地方自治体と三大都市圏にある企業とが協定書に基づき、地域課題に対して社員の専門的な知識を生かし、

		地域活性化を図る取組。湯沢町は株式会社ふるらぶ（東京）と協定を結び、茂木恵美子さんに非常勤特別職に委嘱した。任期は最長 3 年。
8	資料 1 27・30 ページ 【湯沢町】	「6-4. 人材確保・人材育成の仕組みづくり」 「8-1. 観光関連組織の再編と組織改革」 令和 7 年度から、観光庁が策定した「観光人材育成プログラム」に基づく「観光地経営人材」と「観光産業人材」の育成に取り組む。プログラム受講費用等を支援。
9	資料 1 31 ページ 【湯沢町】	「8-2. 観光統計の整備とマーケティングの実施」 消費額調査については、聞き取り調査を夏季と冬季の平日及び休日に合計 9 日実施。ネット調査は観光施設や宿泊施設等に名刺サイズのカードを配架。4～12 月で 484 件の回答あり。
10	資料 1 32 ページ 【湯沢町】	「8-3. 新たな観光財源導入の検討」 ふるさと納税については、令和 6 年度は 9 億 5,000 万円と過去最高の見込み。「ありがとう湯沢」応援感謝券がメインだが米の申込が昨年に比べて増加した。

【質問】

No.	該当資料ページ	質問事項
1		
2		
3		

※ 記入欄が不足する場合は、行を追加して作成してください。

※ 質問票は、令和 7 年 2 月 13 日（木）17 時まで下記まで送信してください。

送信先：h-toshihiro@town.yuzawa.lg.jp